

宮城県サステナビリティボンドのご案内

宮城県はESG債の発行の枠組みとして「宮城県サステナビリティファイナンス・フレームワーク」を策定しました。地球温暖化等をはじめとする環境問題の解決に資する「グリーン適格プロジェクト」に加え、海洋保護や持続可能な漁業等に資する「ブルー適格プロジェクト」、様々な社会課題の解決に資する「ソーシャル適格プロジェクト」を充当対象とした東北地方の地方債唯一のサステナビリティボンドを今年度も発行します。



宮城県サステナビリティボンドの概要

年限	5年（満期一括償還）
発行額	50億円程度
各公債の金額	1,000万円
条件決定日	2026年（令和8年）7月8日（予定） ※市場環境により今後変更される場合があります
引受会社	大和証券株式会社（事務）／SMBC日興証券株式会社／東海東京証券株式会社
適合性評価	第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から、国際資本市場協会（ICMA）が公表するグリーンボンド原則2021、ソーシャルボンド原則2023、サステナビリティボンド・ガイドライン2021、環境省が公表するグリーンボンドガイドライン2022年版、金融庁が公表するソーシャルボンドガイドライン2021年版及び国際金融公社（IFC）が公表するブルーファイナンスのガイドラインへの適合性に関するセカンドオピニオンを取得
債券の種類	市場公募債（法人投資家向け）
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、本県ウェブサイト上で投資家名をご紹介します

サステナビリティボンドとは

- 資金使途が環境改善や社会的課題の解決に寄与する事業に資金使途を限定しているESG債は、資金使途に応じて、「グリーンボンド」「ソーシャルボンド」「サステナビリティボンド」等に大別される
- 地球温暖化等をはじめとする環境問題の解決に資するグリーン適格プロジェクトに資金使途を限定した「グリーンボンド」や、様々な社会課題の解決に資するソーシャル適格プロジェクトに充当される「ソーシャルボンド」に加え、近年では海洋保護や持続可能な漁業等に資するブルー適格プロジェクトに充当される「ブルーボンド」についても注目が集まっている
- これらのグリーン適格若しくはブルー適格プロジェクト及びソーシャル適格プロジェクトの双方に関連する支出に充当する債券は「サステナビリティボンド」と定義される

グリーンボンド	グリーン適格プロジェクトのみに関連する支出に充当する債券
ブルーボンド	ブルー適格プロジェクトのみに関連する支出に充当する債券
ソーシャルボンド	ソーシャル適格プロジェクトのみに関連する支出に充当する債券
サステナビリティボンド	グリーン適格プロジェクト若しくはブルー適格プロジェクト及びソーシャル適格プロジェクトの双方に関連する支出に充当する債券

宮城県サステナビリティボンドの充当予定事業

グリーン適格プロジェクト分類	対象プロジェクト
再生可能エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ● 県有施設への再生可能エネルギー設備導入（太陽光発電システム整備等）
グリーン輸送	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域鉄道事業者（阿武隈急行鉄道）の施設の整備や更新に対する補助
エネルギー効率	<ul style="list-style-type: none"> ● 県有施設・設備の更新・改修（照明のLED化等県有施設の脱炭素化等）
気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> ● 河川改修等（大規模特定河川事業等） ● ダム建設（洪水調節・流水機能維持のためのダム建設、堰堤改良等） ● 農業農村整備（ほ場・用排水施設・ため池・農業用河川工作物等整備） ● 治山 ● 土砂災害対策（渓流保全、砂防堰堤の改修等）
生物自然資源及び土地利用に係る環境維持型管理	<ul style="list-style-type: none"> ● 造林等
グリーンビルディング	<ul style="list-style-type: none"> ● 適格なグリーンビルディング認証を取得済又は取得予定の環境性能の高い県有施設の新築・改修
ブルーファイナンス分野	対象プロジェクト
海洋生態系の復元／陸上及び水生生物の多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ● 藻場造成
ソーシャル適格プロジェクト分類	対象プロジェクト
手ごろな価格の基本的インフラ設備	<ul style="list-style-type: none"> ● 県有施設・設備等の更新・改修（県庁舎、宮城県美術館、社会教育施設等の改修） ● 警察署の建設 ● 交通安全施設等の整備（歩道・交差点・道路照明・信号機・道路標識等の整備等） ● 広域防災拠点の整備 ● 港湾の整備
手ごろな価格の住宅	<ul style="list-style-type: none"> ● 県営住宅の改修等
必要不可欠なサービスへのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立学校施設の整備 ● 障がい者・高齢者支援施設の整備
社会経済的向上とエンパワーメント	<ul style="list-style-type: none"> ● 文化施設改修事業（宮城県立劇場の整備等）



▲地域鉄道事業者（阿武隈急行鉄道）の施設の整備や更新等に対する補助



▲藻場造成



▲ダム建設（川内沢ダム）



▲宮城県立劇場の整備（完成イメージ）